

学科の3つのポリシー（スポーツビジネス科）

ディプロマポリシー

スポーツ業界で活躍できるマインド（身構え・気構え・心構え）・知識・技術・キャリア開発への向上心を持った人材を養成し、社会に送り出します。卒業までに身につけるべき素質を下記に示します。

1. スポーツコラボ実習を通じて、社会人基礎力が培われており、多角的な見方と主体的な判断のもと、自ら問題解決をする姿勢を備えている。
2. スポーツビジネスに関する広い知識を身につけ、スポーツチームやスポーツメーカー・ショップ等で働くために必要な知識・技術を身に付けている。
3. スポーツに関わる、人・地域・業界の持続的な発展に貢献するとともに、業界の変化に対応すべく様々な事柄に関心を持ち、学び続ける姿勢を備えると共に他者や異文化に対する理解を深め、自らの見識と広い視野を備えた国際感覚を身につけている。

カリキュラムポリシー

ディプロマポリシーと、「建学の理念」「4つの信頼」を実現するために、「専門職業教育」と「キャリア教育」を体系化した職業人教育のカリキュラムと、国際感覚を身に付けるためのプログラムを提供します。プログラムの柱を以下に示します。

1. スポーツコラボ実習を通して、スポーツチームやスポーツメーカー・ショップとの連携により、プロの現場に触れる見学学修・現場実習を重視したプログラムを提供します。
2. 入学者一人ひとりの職業人としての自立とキャリア設計を支援するための、人間教育とキャリア教育を提供します。
3. 目指す職種に必要とされる経営・販売・マーケティング・マネジメント等を幅広く学び、各種資格試験に合格するとともに、卒業後のキャリア開発への向上心を持続するための、社会人として求められる社会人基礎力を向上させるプログラムを提供します。
4. スポーツ現場を通して、スポーツチームやスポーツメーカー・ショップの抱える課題に対して、自ら考え、自ら学習する力を養うための、「学習者中心の学び」と「ICTを活用したプログラム」を提供します。
5. 社会のグローバル化に対応するための国際人としての基礎プログラムを提供します。

アドミッションポリシー

「建学の理念」と「教育目標」に共感し本校で学ぶことを強く望み、学習意欲が旺盛であり、チャレンジ精神をもって、将来スポーツ業界の発展に貢献したいと考えている入学者を国内、国外問わず受け入れます。求める人物像を以下に示します。

1. 挨拶を大切にし、他者と協調・協働する姿勢のある人
2. スポーツ業界で専門職業人として社会に貢献するという明確な将来像と向上心を持つ人
3. 自ら主体的に学ぶ姿勢を持ち、なぜスポーツビジネスをしたいのか、どんな仕事がしたいのかといった目的や目標を持っている人